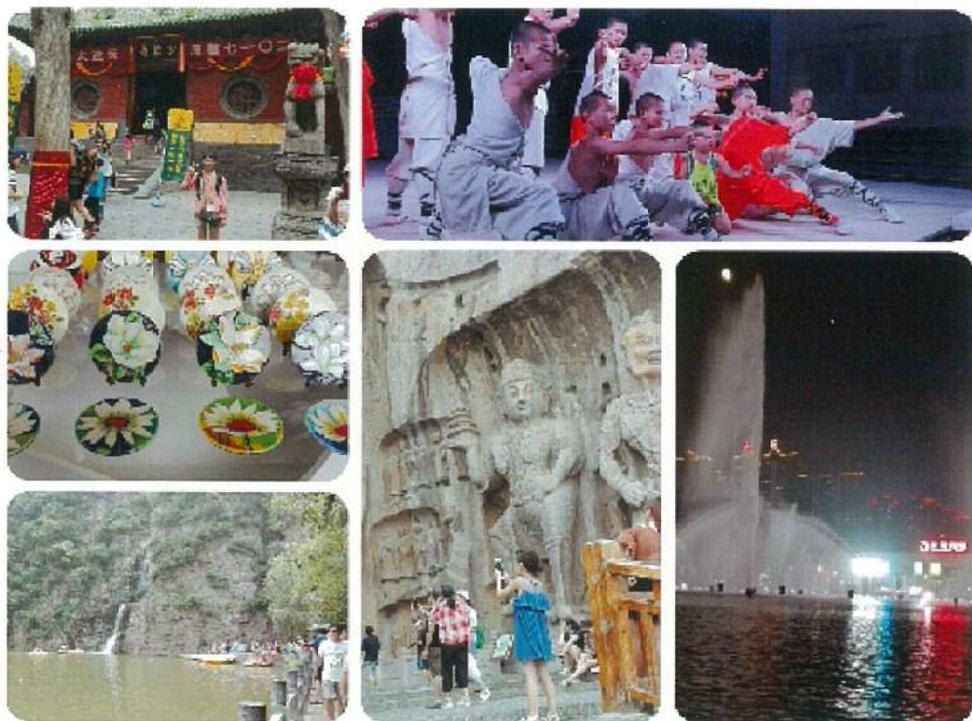


# 少林寺・洛陽



# 中国 洛陽

平成二九年八月一日〜八日

発行者 岡崎 叶

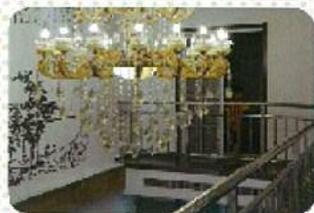


中国の上海に到着してから、同じ上海の国内線の飛行場に移りました。たくさんの人、飛行機で中国はやはりなにもかもが大きい感じがしました。

## 中国食ハオチー

少林寺を実際に見れたのは本当に感動しました。あちらこちらで練習をしている子供たちがいて、とても頑張っていました。他にも龍門石窟の大仏の大きさにびっくりしたり、焼き物の色のきれいさにも感動しました。町の中は車がたくさん自由に走っていて大きなビルもあって夜になると夜景もきれいでした。洛陽は古い時代の良い所をのこしたまま、新しい町作りも進めている感じでした。

私は始め中国のご飯は、「合わないかな?」と思いました。でもたくさんのご飯を出してもらっているうちに、いつのまにかお腹いっぱい食べられるようになっていました。最後の夜のホストファミリーと一緒に食べたしゃぶしゃぶは本当においしくて楽しかったです。心に残る食事がたくさんありました。



## ホストファミリー

ホームステイ先の家族の人はとても優しく親切でした。最初はホームシックにかかっていた私でしたが、サーカスや世界遺産や太極拳博物館など本当に色々な所に連れて行ってくれました。車はもちろん、バスに乗って買い物にも連れて行ってくれました。途中からは、まだ帰りたくないと思うほどでした。今でも一週間に一回は、テレビ電話で話をしています。